

臨床法学教育学会第12回年次大会(2019年度)

プログラム

- 日時 2019年6月30日(日) 9:30~17:30 ※開場9:00
- 会場 中央大学・後楽園キャンパス6号館
〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27
- 会場アクセス 東京メトロ丸ノ内線・南北線『後楽園駅』から徒歩約5分
都営三田線・大江戸線『春日駅』から徒歩約6分
JR中央・総武線『水道橋駅』から徒歩約12分、『飯田橋駅』から徒歩約17分
- テーマ 「法曹コースを含む新しい法曹養成システムの制度設計——臨床法学教育の視点から」

シンポジウム

- 企画の趣旨： 花本広志(獨協大学)
- 基調講演： 「(仮) 高等教育改革の基本的な考え方と現状、今後の方向性」
文部科学省高等教育局(調整中)
- 報告： 「医学教育における統合的教育の考え方と具体例」
高田真二(帝京大学医学部)
- 「リーガル・クリニックの現場から」
三澤英嗣(弁護士)
- 「法曹コースを含む新しい法曹養成教育のモデル・カリキュラム」
花本広志(獨協大学)
- 指定討論： 大野友也(鹿児島大学)

大会事務局連絡先 jclea2019@gmail.com

大会協賛 交渉中

I 部会 9:30~12:40

前半 9:30~11:00

(1) 若手・法科大学院生部会 中央大学後楽園キャンパス 6号館 4階 6405

世話人：(若手) 花本広志 (獨協大学)、(法科大学院生) 今井秀智 (弁護士)

報告者(若手)：鈴木穂人 (弁護士)

「司法過疎地域における持続可能な活動を目指して」

正込健一郎 (弁護士)

「実務家に対する継続教育——ロイヤリング実践セミナーの意義」

報告者(法科大学院生)：佐藤優、橋本沙紀、橋本友幸、金田大助、櫻井慎平、田中沙樹

「日本学生法教育連合会 (USLE) の活動報告——新たな模擬裁判授業の提案」

(2) 法曹倫理部会 中央大学後楽園キャンパス 6号館 4階 6409

世話人：大澤恒夫 (桐蔭横浜大学)

テーマ：プロセスとしての法曹倫理教育

報告者：石田京子 (早稲田大学)、山崎雄一郎 (弁護士)、市川充 (弁護士)

後半 11:10~12:40

(3) 企業法務部会 中央大学後楽園キャンパス 6号館 4階 6405

世話人：米田憲市 (鹿児島大学)、杉山忠昭 (元花王)

報告者：榎口豊 (経済産業省・経済産業政策局競争環境整備室長)

「国際競争力強化に向けた日本企業の法務機能の在り方研究会報告書とその後の展開について」

豊臣亮輔 (横浜家庭裁判所判事補)

「民間企業研修での気付き ——法務部員の役割・思考・振る舞いなどについて——」

(4) リーガル・クリニック部会 中央大学後楽園キャンパス 6号館 4階 6409

世話人：須網隆夫 (早稲田大学)

テーマ：新しい形のクリニック教育の試み——震災復興支援クリニック・スポーツ法クリニック

報告者：須網隆夫 (早稲田大学)、白木敦士 (弁護士)、クリニック参加学生

II 総会 13:30~13:45 中央大学後楽園キャンパス 6402号室

III シンポジウム 13:45~17:30 中央大学後楽園キャンパス 6402号室

テーマ：「法曹コースを含む新しい法曹養成システムの制度設計——臨床法学教育の視点から」

企画の趣旨：花本広志 (獨協大学)

基調講演：文部科学省高等教育局 (調整中)

「(仮) 高等教育改革の基本的な考え方と現状、今後の方向性」

報告：「医学教育における統合的教育の考え方と具体例」高田真二 (帝京大学医学部)

「リーガル・クリニックの現場から」三澤英嗣 (弁護士)

「法曹コースを含む新しい法曹養成教育のモデル・カリキュラム」花本広志 (獨協大学)

パネルディスカッション

指定討論：大野友也 (鹿児島大学)

会場質疑

IV 懇親会 18:00~20:00 会費：¥5,000 (予定)